

貸借対照表

平成29年3月31日現在

(単位：千円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	6,874,713	6,938,028	△63,315
有形固定資産	6,547,934	6,636,700	△88,766
土地	4,148,026	4,148,026	0
建物	2,066,962	2,158,506	△91,544
その他の有形固定資産	332,946	330,168	2,778
特定資産	55,000	55,000	0
その他の固定資産	271,780	246,328	25,451
流動資産	1,509,908	1,460,275	49,633
現金預金	1,448,515	1,383,623	64,893
その他の流動資産	61,393	76,653	△15,260
資産の部合計	8,384,622	8,398,303	△13,682

負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	526,503	597,864	△71,361
長期借入金	91,050	162,668	△71,618
その他の固定負債	435,453	435,196	257
流動負債	1,203,240	1,191,322	11,918
短期借入金	71,618	81,878	△10,260
その他の流動負債	1,131,622	1,109,444	22,178
負債の部合計	1,729,743	1,789,186	△59,443
純資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増減
基本金	9,132,831	9,224,831	△92,000
第1号基本金	8,938,831	8,938,831	0
第3号基本金	55,000	55,000	0
第4号基本金	139,000	231,000	△92,000
繰越収支差額	△2,477,952	△2,615,714	137,761
純資産の部合計	6,654,879	6,609,118	45,761
負債及び純資産の部合計	8,384,622	8,398,303	△13,682

平成28年度末の資産については、短期大学の改革総合支援事業により教育研究用機器備品が増加しましたが、減価償却により建物が減少したため、前年度末より有形固定資産が減少しています。また、関連会社への長期貸付金により、その他の固定資産が増加しました。現金預金は前年度末より6千5百万円ほど増加しましたが、未収入金の回収によりその他の流動資産は減少しました。

負債については、借入金を計画通り償還し、固定負債が7千万円減少しました。流動負債のうち前受金は、短期大学の入学予定者数の増加により、前年度末より5千万円増加しています。

基本金については、前年度からの除却繰延高により第1号基本金の組入はありませんでした。第4号基本金は適正な額にするため取崩しを行いました。

純資産は66億5千万円となり、前年度より4千5百万円増加し(当年度収支差額)、繰越収支差額のマイナスがその分減少しました。